

研究活動・論文投稿の戦略的な進め方

～研究データベース(Scopus、Pure、SciVal)をさまざまな場面で活用する～

明治大学では、研究者の論文情報を把握・分析し、それを世界に発信するために、エルゼビアの文献検索ツールScopus、研究力分析ツールSciVal、研究業績発信ポータルPureを導入しています。今年度は、研究者が論文のテーマ・構想を立て始める時や国際学会に参加する前の事前情報収集等、具体的なケースを想定した説明会となりますので、奮ってご参加ください。

日時

2022年10月27日(木) 13:00～14:30

挨拶 乾 孝治 副学長(研究担当)

中別府 修 研究企画推進本部 本部長

講師 高橋 昭治 エルゼビア・ジャパン株式会社 カスタマー・コンサルタント

Part 1. Scopus(スコパス) 世界最大級の抄録・引用文献データベース

論文の構想を立て始める時に－先行研究を漏らさず確認する

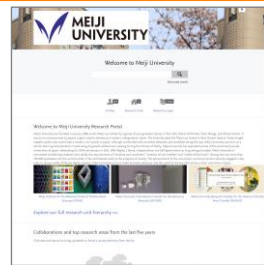
Scopus:キーワード検索と検索結果の分析、収録タイトルとそのインパクト、著者プロフィールを紹介。自身や身近な研究者のプロフィールを確認してみましょう。全分野、世界7,000以上の出版社の査読ジャーナル、会議録、ブックを収録しています。先行研究の探索における活用方法等を紹介します。



Part 2. Pure(ピュア) 明治大学の研究成果を世界に発信する研究者ポータル

自らの論文の成果を確認し、コラボレーションを考える時に

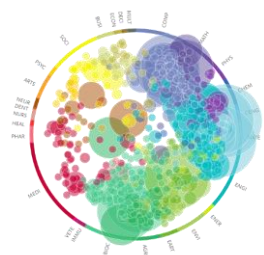
大学、部局、研究者単位の研究成果の発信、研究者ネットワークのビジュアル化、論文から抽出したキーワードの自動表示など、世界から大学の研究を見つけやすくし、学内外のコラボレーションを促進する機能を紹介します。社会的なインパクトも可視化できるツールとなっています。



Part 3. SciVal(サイバル) Scopusに基づいた研究力分析ツール

研究テーマのトレンドを知りたい時、学会参加前の情報収集に

研究者/チームによる利用に焦点を当てて紹介。主な論文評価指標(被引用数、Top 10%論文等)、研究テーマのトレンド分析、共同研究相手の候補者探し、投稿先ジャーナル選定などを取り上げます。世界の研究機関や研究者の研究力に関するデータを簡単に取得できます。戦略的な研究の企画にお役立てください。



ELSEVIER

参加方法

この講習会はオンライン会議システム「Zoomウェビナー」を使用して開催します。お申し込みは、Oh-o! Meijiまたは案内メール内のリンクからお願いします。当日参加いただけなかった方には、後日録音版のリンクをお送りいたします。